

宝塚さざんか福祉会後援会  
平成24年度事業報告

平成24年度におきましても、宝塚さざんか福祉会の事業推進のため、様々な協力・支援を行ってきました。主な実施事業は次のとおりです。

機関紙「さざんか」は、本年も2回発行しました（73号、74号）。73号では、建設中の新事業所を巻頭ページに特集しました。74号では、完成した新事業所「かしの木工房 こはま」の竣工式の記事を巻頭に掲載しました。その他、写真を多用してさまざまな活動の紹介やケアホーム訪問、ボランティア訪問などを掲載しました。

会員の研修と親睦を兼ねた施設見学会は、11月14日、社会福祉法人共生シンフォニーによって運営されている滋賀県大津市の「がんばカンパニー」を訪ねました。参加者は53名でした。「がんばカンパニー」では、それぞれの障害特性や個性に合わせて作業内容が工夫されており、すべてのスタッフが快適に仕事ができるように考慮されていて、とても参考になりました。

8月20日には、「宝塚サマーフェスタ」へ出店参加し、クッキー、ケーキ、さわり織、組紐、キーホルダー、ステンドグラス等数々の自主製品を販売しました。平日開催にもかかわらず、とても賑わっていました。

また、2月19日に開催しました法人事業所見学会では、新事業所の[かしの木工房 こはま]を31名の方に見学していただき、クッキー作りにも挑戦していただきました。

昨年同様、5年続けて会費を納められた会員へ、支援への感謝として、記念品（自主生産品）を贈りました。記念品は19名の会員に対し発送し、お礼の言葉などをいただきました。

4月から9月までの有効期間で会員にショップ「SasanQuality」の20%割引カードを送らせていただいたところ、皆様にとても喜ばれましたので、引き続き10月から3月までのカードも発行し、送らせていただきました。平成24年度の助成額は356,633円となりました。これは、1,783,165円分の商品が後援会の割引カードを利用して購入していただいたことになります。